

平成 28 年度長野市健康増進・食育推進審議会（第 5 回）会議録

と き 平成 29 年 1 月 26 日（木）

午後 2 時～

ところ ふれあい福祉センター ホール

出席者：中村会長、村澤福会長、上條委員、黒岩委員、佐藤委員、重倉委員、谷委員、
玉井委員、玉木委員、花岡委員、宮澤委員、柳澤委員、山口委員、若林委員

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事

(1) 次期長野市健康増進・食育推進計画（案）について

ア 市民意見等募集（パブリックコメント）の結果について

資料 1

イ 次期計画の最終案について

資料 2

(2) その他

4 そ の 他

(1) 審議会からの答申

- ・と き 平成 29 年 2 月 6 日（月）15 時 00 分～15 時 20 分
- ・ところ 市長応接室
- ・出席者 審議会議長・副会長、市長、保健福祉部長、健康課長、健康課担当者

5 閉 会

6 議題における意見等

（委員）

「喫煙における指標 4 の目標の表現について前回、『現状より減少』から『減少』へ修正すると回答をいただいたが、そのままである。説明をしてほしい。」

（事務局）

「受動喫煙の機会を有する人の割合の減少については、国の「健康日本 21（第二次）」では、職場の目標が『受動喫煙の無い職場の実現』とあいまいな表現となっており、数値を使用していない。国と同じ目標を設定することも検討したが、本市の計画は現状及

び目標値を健康づくりアンケートによって把握することになっているため、適当ではないと判断した。また、目標値の算定となる適切な根拠も見当たらないため、『現状より減少』とした。ただ、目標の標記については、他の指標での表現に合わせて『減少』のみとしていく。」

(委員)

「ここだけではなく他にも目標値を既に達成している項目もあり、その項目では目標に『減少』を使用しているが、『維持』を使用したらどうか。『減少』だと自然に減少していくというイメージがあり、市としての努力が感じにくい気がする。検討していただければと思う。」

(会長)

「サキベジ、というような他の場所でも使用されている固有名詞は商標を取っているの、ここではあえて使用はしないということか。」

(事務局)

「サキベジについては、力を入れていただいてマスメディアにも多く取り上げられるようになってきている。長野市にもベジタブルファーストという形で普及啓発をしてきたが、サキベジのほうが認知度が高いのが現状である。あえてここではサキベジとは言わずに、野菜の積極的摂取ということとした。」

(委員)

「深く検討していただいてこれで良いのではないかと思います。」

(委員)

「目標のところで、減少という表現は分かりにくいと感じた。目標値を達成しているのであれば、現状維持といった表現の方が分かりやすいのでは感じた。」

(会長)

「イラストやトリビアなども各所に入れていただいている。市民が購入する食べ物別全国ランキングは非常におもしろい。また、市民も見るものなのでもう少し絵があったほうがよいのではないか。計画書なのでそこまで華やかにする必要はないが、強調する部分に入れるなどしてほしい。」

(会長)

特に意見が無ければ、字句等の小さな修正は事務局に任せ、この計画案を承認いただきたいと思いますがいかがでしょうか。

(会長)

承認されました。ありがとうございます。

